

事務事業名	秘書事務事業		事業コード	02010130101	
所管部署	秘書広報課	電話	50-3012	記入者名	中田 誠・中林 みゆき
事業対象	市長・副市長				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	無				
根拠例規	有 市長の資産等の公開に関する条例・条例施行規則				
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

市長、副市長の日程調整、各種会議等への随行、関係資料等の収集作成及び慶弔事務を行い、円滑かつ効率的に事務を遂行します。また定期的
に市長記者会見を開催し、報道機関に対して市政情報を迅速かつ的確に発信することにより、市民に開かれた市政運営を目指します。

慶弔などの対外的な交流に係るほか、市政について記者会見の動画配信を行った。全国市長会、県市長会に参加し、情報交換を通じて連携を
図った。

○報償費（火事見舞 0件） 0千円

○旅費（市長、副市長県外特別旅費） 937千円

○交際費（慶祝・弔慰・激励金など） 2,226千円

○需用費

- ・消耗品費（事務経費、新聞代8紙9部など） 388千円
- ・食糧費（お茶代） 15千円
- ・印刷製本費（市長名刺印刷など） 27千円

○役務費 手数料（クリーニング代など） 9千円

○使用料及び賃借料

- ・車両借上料 543千円
- ・有料道路通行料 71千円

○負担金、補助及び交付金

- ・全国市長会負担金 428千円
- ・福井県市長会負担金 2,457千円
- ・会議参加負担金 139千円

すぐに行ける改善提案	市長記者会見や市長メッセージなどの分かりやすい情報発信に努めます。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	記者会見の動画配信では 手話通訳や字幕を入れ市民みなさんにわかりやすい発信に努めています。今後もさらにわかりやすい情報発信ができるよう努めていきます。		
中長期的に取り組むべき改善提案	交際費については、他市の状況等を参考に、効果的な支出に努めます。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	継続して効果的な支出に努めていきます。		

【前年度改善案に対する取組状況】	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【担当者評価】	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
【有効性】	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費					
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
			報酬	千円	千円	千円	千円				
			委託費	千円	千円	千円	千円				
			需用費	430 千円	462 千円	千円	千円				
			役務費	9 千円	10 千円	千円	千円				
			その他	6,801 千円	6,659 千円	千円	千円				
			事業費合計	7,240 千円	7,131 千円	千円	千円				
			人件費								
			正職員	2.05 人	14,573 千円	2.05 人	14,407 千円	人	千円	人	千円
			臨時職員	0.00 人	千円	0.00 人	千円	人	千円	人	千円
	人件費合計	2.05 人	14,573 千円	2.05 人	14,407 千円	人	千円	人	千円		
	総事業費		21,813 千円		21,538 千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円				
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
地方債			千円	千円	千円	千円					
その他			千円	千円	千円	千円					
一般財源			21,813 千円	21,538 千円	千円	千円					
財源合計		21,813 千円		21,538 千円	千円	千円	千円	千円			

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	秘書事業は現状を維持します。定例記者会見及び会議等の出席調整については、引き続き他市の状況等も勘案しながら検討します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	外部委託の対象外と考えられるので、現状を維持します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	コストの精査を行い、極力、支出の削減に努めます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現在1人体制で業務を行っているが、他市の状況等を調査研究しながら体制の見直しを検討していきます。			
すぐに行ける改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

指標名	単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度		
成果	記者会見・記者懇談会の開催回数	目標値	12	達成率 12	達成率 12	達成率 12		
		実績値	11	91.67	12	100	12	100
成果	会議・行事・催事等の出席率	目標値	68.5	達成率 68.5	達成率 68.5	達成率 68.5		
		実績値	63.8	93.14	64.3	93.87	68.2	99.56
活動	行政要望応対件数	目標値	35	達成率 35	達成率 35	達成率 35		
		実績値	28	80	43	122.86	26	74.29
活動	出席報道機関数	目標値	96	達成率 96	達成率 96	達成率 96		
		実績値	58	60.42	66	68.75	63	65.62
活動	会議・行事・催事等の出席依頼件数	目標値	750	達成率 750	達成率 750	達成率 750		
		実績値	699	93.2	661	88.13	670	89.33
活動	市民一人あたりの交際費の額	目標値	20	達成率 20	達成率 20	達成率 20		
		実績値	24.0	120	21.7	108.5	21.6	108

【事業の成果】

事務事業名	広報広聴事業			事業コード	02010210101		
所管部署	秘書広報課	電話	50-3012	記入者名	中田 誠・水上 慶彦		
事業対象	全市民、市外在住者や企業などの有料購読者						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	印刷		
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画・マニュアル	無						
【事業の概要】	毎月2回の広報紙発行を通じて、市長の考え、市が実施する事業内容、市政の方向性などについて市民の理解を促進します。市民の理解だけに留まらず、市民参画を促す協働ツールとして、市職員全体が活用できる広報を目指します。 また、「行政相談」などの広聴活動を実施し、市民から市政に対する幅広い意見を聴取し、市政運営の参考とします。						
	<p>【事業の概要】</p> <p>広報さかいを毎月第2、第4木曜日にそれぞれ年12回、10回の定期発行坂井市の情報をマスコミを媒体に的確に掲載等を行う。</p> <p>○報償費 協力者等謝礼 10千円</p> <p>○旅費 研修参加特別旅費 61千円</p> <p>○需用費 消耗品費（取材用消耗品費など） 249千円 食糧費（お茶代など） 13千円 印刷製本費（広報印刷費など） 16,129千円</p> <p>○役務費 広告料 608千円</p> <p>○委託料 委託料（広報紙編集機器保守料） 70千円</p> <p>○使用料及び賃借料 電算機器借上料 429千円</p> <p>○負担金 広報協会負担金など 90千円</p>						

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

すぐに行える改善提案	職員に対する広報意識の啓発に努めます。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	各課への啓発活動を行いました。継続に努めます。		
中長期的に取り組むべき改善提案	広報紙のあり方及び広聴の手段等について、継続的に検討していきます。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	少しでもわかりやすい紙面づくりを今後も検討していきます。		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費				
コスト	事業費	報酬	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			71千円	71千円	千円	千円	千円	千円		
			16,391千円	17,715千円	千円	千円	千円	千円		
			608千円	651千円	千円	千円	千円	千円		
			590千円	466千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	17,660千円	18,903千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	2.61人	18,554千円	2.71人	19,046千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	2.61人	18,554千円	2.71人	19,046千円	人	千円	人	千円
	総事業費	36,214千円	37,949千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円			
分担金・負担金			204千円	千円	千円	千円				
地方債			千円	千円	千円	千円				
その他			1,307千円	488千円	千円	千円				
一般財源			34,703千円	37,461千円	千円	千円				
財源合計	36,214千円	37,949千円	千円	千円						

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	引き続き、他部署の広報配布物等の削減を図るため、広報紙への積極的な掲載を推進するとともに、内容についても充実を図ります。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	より細やかな情報を発信するため当面は現状どおり実施しますが、コスト面も考慮し、外部委託等についても他市の状況を踏まえて検討します。			
コスト投入の方向性	事業費の縮小を検討します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	発行部数及びページ数の増減にも左右されますが、広報紙の内容について検討しながら、事業費の見直し（縮小）を検討します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状の体制を維持するものとしませんが、業務量に伴い超過勤務時間が多くなっているため、勤務状況を把握しながら従事体制について検討します。			
すぐに行える改善提案	・職員に対し、広報及び情報発信に係る意識の啓発に努めます。 ・計画的な広報紙の編成のため、平成29年度より、広報紙の特集記事に係る年度計画を作成します。 ・効果的な広聴事業のあり方について検討します。			
目標年度 -- 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	・広報紙のあり方、広報の手段等について、継続的に検討していきます。			
目標年度 -- 年度				

【事業の成果】

	指標名	単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
成果	広報お知らせ版ページ数	ページ	目標値	100	達成率 100	100	達成率 100	
			実績値	100	100	91	91	92
成果	広報通常版ページ数	ページ	目標値	264	達成率 288	達成率 288	達成率 288	
			実績値	268	101.52	276	95.83	290
活動	各課などからの記事	件	目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値	890	---	894	---	995
活動	市内の話題	件	目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値	269	---	179	---	169
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値					
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値					

事務事業名	行政チャンネル運営事業			事業コード	02010210111
所管部署	秘書広報課	電話	50-3012	記入者名	中田 誠・黒川 貴世衣
事業対象	市民（CATV加入世帯）				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の全部を委託	委託内容	放送管理、番組制作
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

市のお知らせなどを映像により情報発信する。また、市内の各種行事やイベント、市民に身近な話題なども放送し市民の交流や活動の活性化などを図る。

坂井チャンネル（さかいケーブルテレビ121ch）で午前6時から午前0時まで、広報番組5番組と文字情報を放送する。1日の放送回数や更新回数は番組によって異なる。

事業の目的・事業の概要等

○旅費	研修参加特別旅費	50千円
○需用費	消耗品費（取材用消耗品費） 食糧費（お茶代）	65千円 2千円
○役務費	損害保険料（取材機器保険）	7千円
○委託料	行政チャンネル管理委託料 行政チャンネル番組制作委託料 行政チャンネルテーブルデータ化業務委託料	16,286千円 21,125千円 734千円
○使用料及び賃借料	収録システム機器リース料	332千円
○負担金	研修参加負担金	21千円

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費				
コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円				
		委託費	38,145千円	24,839千円	千円	千円				
		需用費	67千円	175千円	千円	千円				
		役務費	6千円	19千円	千円	千円				
		その他	403千円	522千円	千円	千円				
		事業費合計	38,621千円	25,555千円	千円	千円				
	人件費	正職員	1.37人	9,739千円	0.77人	5,412千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	1.37人	9,739千円	0.77人	5,412千円	人	千円	人	千円
	事業費	総事業費	48,360千円	30,967千円	千円	千円				
		特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円			
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円			
地方債			千円	千円	千円	千円				
その他			千円	千円	千円	千円				
一般財源		48,360千円	30,967千円	千円	千円					
財源合計	48,360千円	30,967千円	千円	千円						

【事業の成果】	成果	さかいケーブルテレビ加入率	単位	年度	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
					目標値	74	達成率	72	達成率	70	達成率	68	達成率
	活動	番組放送数	本	年度	実績値	66.9	90.41	71.3	99.03	70.2	100.29	68.8	101.18
					目標値	90	達成率	70	達成率	70	達成率	70	達成率
					実績値	97	107.78	88	125.71	58	82.86	58	82.86
					目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
					実績値								
					目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
					実績値								
					目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
					実績値								
					目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
実績値													

すぐにできる改善提案	他部署もお知らせなど積極的に番組の情報提供を推進します。		
目標年度	未設定	年度	
取組状況	一部番組コーナーを変え、より市民に分かりやすい番組作りに努めました。		
中長期的に取り組むべき改善提案	番組リニューアル後も番組内容等について検討していきます。		
目標年度	未設定	年度	
取組状況	一部番組コーナーを変え、より市民に分かりやすい番組作りに努めました。		

【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B	
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B	
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A	
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	番組内容の充実を図ります。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	番組制作にあたっては、より良い番組内容にため、経験と知識のある民間業者に業務委託します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	番組内容を充実すると共に、コストの低減に努めます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	番組制作については、外部委託を実施しており現状維持とします。			
すぐにできる改善提案	他部署からの情報を積極的に収集し、番組内容に取り入れます。			
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案	番組内容等について、引き続き検討します。			
目標年度	--	年度		

【事業の成果】	【事業の概要】
---------	---------

事務事業名	ホームページ運営事業		事業コード	02010210116	
所管部署	秘書広報課	電話	50-3012	記入者名	中田 誠・古屋 吉将
事業対象	市民及びホームページ閲覧者				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	ホームページ更新における保守
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

行政情報や地域情報をリアルタイムに広く提供し、多様化する生活様式やニーズにきめ細かく対応することで、市民の生活活動を支援する。

ホームページ更新システム（CMS）を導入し、データの一元管理を適切に行い、市の行政情報や魅力ある情報をリアルタイムに市民に提供する。

○需用費
・消耗品費（サーバー機器用消耗品費） 202千円
・食糧費（お茶代） 1千円
・事務用機器修繕料 32千円

○委託料
・ホームページ更新システム保守料 605千円
・ホームページリニューアル業務委託料 15,998千円

○使用料及び賃借料
・動画配信サーバー使用料 389千円
・機器リース料 2,065千円

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費					
コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度			
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	16,603	千円	2,354	千円	千円	千円	千円		
		需用費	234	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	2,454	千円	2,448	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	19,291	千円	4,802	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.97	人	6,896	千円	0.47	人	3,303	千円	
		臨時職員	0.00	人	千円	千円	0.00	人	千円	千円	
		人件費合計	0.97	人	6,896	千円	0.47	人	3,303	千円	
		総事業費	26,187	千円	8,105	千円	千円	千円	千円	千円	
		特定財源	国県支出名	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
地方債	千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
その他	54		千円	27	千円	千円	千円	千円	千円		
一般財源	26,133	千円	8,078	千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計	26,187	千円	8,105	千円	千円	千円	千円	千円			

成果	指標名	単位	年度	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
活動	トップページアクセス件数	件	目標値	1200000	達成率	1200000	達成率	1200000	達成率	1200000	達成率
			実績値	916894	76.41	977259	81.44	946376	78.86	859495	75.83
活動	広告バナー掲載数	件	目標値	36	達成率	36	達成率	36	達成率	36	達成率
			実績値	2	5.56	4	11.11	6	16.67	9	25
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

すぐにできる改善提案	最新の情報提供に努めるよう職員の意識向上を図ります。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	リニューアルの過程で各職員に情報の精査などを行ってもらい、掲載内容の改善に努めた。		
中長期的に取り組むべき改善提案	リニューアルの内容を踏まえ、今後もホームページの内容等の充実を図ります。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	デザインや機能をリニューアルし、より分かりやすいホームページを構築した。		

【前年度改善案に対する取組状況】	妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
		【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
		【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【担当者評価】	効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
		【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
		【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性		【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
		【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
		【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	情報発信の一つのツールとして、現状を維持します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	市の発信ツールとして、市の情報を適時発信するため、現状を維持します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	H28年3月に更新リニューアルを完了し4月から新HPとしています。当面、現状を維持します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現在の担当を1人維持します。			
すぐにできる改善提案	最新の情報提供に努めるよう職員の意識向上を図ります。			
目標年度 -- 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	見やすい、わかりやすいHPの画面構成や情報内容の充実を図ります。			
目標年度 -- 年度				

【事業の成果】